

『時事直言』 No.1627 2023年10月6日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[X(旧 twitter)] [t\\_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t\\_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

## バイデン大統領 81 歳の誕生日(11月20日)を国民は祝えるか？

10月3日の夜中、民主党議席が多い上院で、民主党の協力を得て超党派で暫定予算を可決させたマッカーシー下院議長は共和党 8 名の造反で解任された。

下院議長の解任は米史上初めてのことである。

今のところこれと言った後任候補はなく、来週中に決まれば早い方である。

米政府機能停止は避けられたが、今後は議会が機能しなくなった。

共和党内の分裂と言い、民主党内の保守、革新との争いと言い、アメリカの国内政治は混とんとしている。

(それに引き換え中国は習近平独裁で一糸乱れず)

11月17日は暫定予算が失効する日である。

もし民主党と共和党で債務の上限の合意が得られないと今度こそ政府機能停止となる。

同じ11月17日、サンフランシスコで APEC(アジア太平洋経済協力会議)が開かれ、バイデン・習近平首脳会談が予定されている。

習近平は米中二大国をアピールして、中国はアメリカと対等であり、引けを取らないことを世界に見せつけたい。

水面下で中国はアメリカにバイデンが習近平を他の首脳とは異なった特別扱いをするよう要請している。

APEC 会議中の11月20日はバイデン大統領の81歳の誕生日である。

高齢はバイデンの2024年次期大統領選の足かせになっている。

APEC 前の11月17日に米政府機能が停止になったらバイデンの面目は丸つぶれで、何もなくても消去法で習近平が浮かび上がる。

仮に政府機能停止が無くても、政府機能停止に追い込まれるような事態だけでもバイデンの顔はない。

アメリカ国民は果たしてバイデンの誕生日(11月20日)を祝えるのだろうか。

**大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」**

**いつでも繰り返し何度でも視聴可能！**

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏(真実)

★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube の視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/> ) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。